

# 流れる水のはたらき

まとめプリント

重要語一覧 浸食（しんしょく） 運搬（うんぱん） たい積 V字谷 川原 三角州  
扇状地（せんじょうち） 洪水 土砂崩れ 堤防・ダム

学ぶべきこと

## Lesson 01 流れる水の3つのはたらき

重要語：浸食（しんしょく） | 運搬（うんぱん） | たい積

- 流れる水のはたらきを3つあげよ。
- 地面をけずる「浸食」、けずった土砂を運ぶ「運搬」、運んだ土砂を積もらせる「たい積」の3つである。
- 流れの速いところで強いはたらきは何か。
- 浸食と運搬である。流れが遅くなると、運んできた土砂はたい積する。

まとめ：流れる水のはたらき = 「浸食・運搬・たい積」の3つ。

## Lesson 02 上流・中流・下流の特徴

重要語：V字谷 | 川原 | 三角州

- 上流の特徴を述べよ。
- 流れが速く、浸食のはたらきが強い。深いV字型の谷（V字谷）が見られ、川底の石は大きく角ばっている。
- 中流の特徴を述べよ。
- 川幅が広がり、運搬のはたらきが強い。川原が広がり、石は流される間に丸くなっていく。
- 下流の特徴を述べよ。
- 流れが遅く、たい積のはたらきが強い。川幅が広く、河口付近では「三角州」が作られる。石は小さく丸い。

まとめ：上流 = V字谷（浸食）、中流 = 広い川原（運搬）、下流 = 三角州（たい積）。

## Lesson 03 川がつくる地形

重要語：V字谷 | 扇状地 (せんじょうち) | 三角州

- 「扇状地」とはどんな地形か。
  - 川が山地から平地に出るところで、運んできた砂や石が扇のような形にたい積した地形である。果樹園などに使われやすい。
- 「三角州」とはどんな地形か。
  - 川が海や湖に流れ込む河口付近で、運んできた細かい土砂がたい積してできた三角形の平らな地形である。

まとめ：川がつくる代表的地形=V字谷（上流）、扇状地（山地から平地へ）、三角州（河口）。

## Lesson 04 川の災害と防災

重要語：洪水 | 土砂崩れ | 堤防・ダム

- 大雨が降ると、流れる水のはたらきはどうか。
  - 流れる水の量と速さが急に増し、浸食・運搬のはたらきが非常に強くなる。普段は動かない大きな石も流される。
- 川の災害を防ぐためにどんな施設があるか。
  - 川の岸を守る「堤防」、川の水量を調節する「ダム」、水を一時的にためる「遊水池」などがある。

まとめ：大雨で流水の力は急増する。堤防・ダム・遊水池が川の災害を防いでいる。

## 寄り道コラム

### Lesson 01 蛇行と三日月湖

重要語：蛇行 (だこう) | 三日月湖

- 蛇行はなぜ起こるか。
  - カーブの外側は流れが速く岸をけずり、内側は流れが遅く土砂がたい積する。これを長年くり返すと曲がりが大きくなる。
- 「三日月湖」とは何か。
  - 蛇行がはげしくなり、川が大きく曲がった部分が新しい流れによって切り離されたときにできる、三日月型の湖である。

まとめ：川の曲がりが進むと「三日月湖」ができる。流れの内側と外側の差が原因である。